

令和2年度 第1回富山県道路安全・円滑化検討委員会 議事概要

開催日時：令和2年9月3日(木) 10:00～12:00

開催場所：富山河川国道事務所 3階大会議室

出席者：富山国際大学 名誉教授

富山大学 都市デザイン学部教授

富山県商工会議所連合会 事務局長

一般社団法人富山県自動車会議所 専務理事

一般社団法人富山県トラック協会 専務理事

公益社団法人富山県バス協会 専務理事

富山県タクシー協会 専務理事

公益財団法人富山県交通安全協会 専務理事

株式会社北日本新聞社 社会部長

中日本高速道路(株)金沢支社 高速道路事業部 道路管制センター 交通管制課長

富山県警察本部 交通部 交通規制課長

北陸信越運輸局 富山運輸支局長

北陸地方整備局 富山河川国道事務所長

富山県土木部 道路課長

富山県土木部 都市計画課長

議 事：

〈渋滞関係〉

- (1)渋滞対策の進め方
- (2)これまでの検討経緯
- (3)渋滞状況のモニタリング
- (4)解除候補箇所の抽出
- (5)追加候補箇所の抽出
- (6)渋滞対策について
- (7)その他の視点
- (8)今後の進め方について

〈安全走行阻害箇所関係〉

- (1)令和元年度 検討委員会での確認内容及び今回の検討内容
- (2)令和2年度 安全走行阻害箇所の解除箇所の選定
- (3)令和2年度 安全走行阻害箇所の追加箇所の選定
- (4)令和2年度 安全走行阻害箇所
- (5)今後の進め方

議事要旨

<渋滞関係>

(1)主要渋滞箇所の解除・追加候補箇所について

- ・抽出箇所について、今後、現地確認等を行い、次回委員会で解除、追加について議論を行う。

(2)渋滞対策について

- ・ピンポイント渋滞対策は、予算をかけずに効果が表れており、良い取り組みである。
- ・ピンポイント渋滞対策箇所について、コロナ情勢により交通量が減少している傾向でもあるため、今後もモニタリングを続け、効果を確認する。
- ・国道 8 号江口交差点は、引き続き渋滞及び事故の対策を検討する。

(3)その他の視点について

- ・新型コロナウイルスの影響について、公共交通から自家用車への転換なども想定されるため、引き続き交通状況のモニタリングを継続する。また、県外からの交通流動など、色々な視点で分析を検討する。

<事故関係>

(1)安全走行阻害箇所の解除・追加箇所の選定について

- ・安全走行阻害箇所の解除箇所及び追加箇所について承認を得た。

(2)今後の進め方について

- ・安全走行阻害箇所という名称は分かりづらいため、一般の方にも分かりやすい名称を検討する。
- ・アンケートについては、関係機関と相互に連携し、回答数を増やす方策を検討する。

以 上